

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年10月20日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年10月20日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【6号機ASWポンプ吐出圧力低警報の発報について】 6号機ASW吐出圧力の代替監視を行うデジタル記録計の接続作業中、ASWポンプ吐出圧力低警報が発報し、ASWポンプ予備機(C)が自動起動。 SW系統の機能は自動起動のため、喪失していない。	GIII
2	【5号機復水貯蔵タンク天板骨棒ナット脱落について】 5号機復水貯蔵タンク点検中にタンク天板骨棒固定用のナットが脱落していたことを確認。 脱落箇所は一箇所であり、強度的に問題なし。	GIII
3	【増設RO装置ろ過ポンプ(A)出口弁ユニオン部漏えいについて】 増設RO装置ろ過ポンプ(A)出口弁ユニオン部から滴下を確認。入口弁・出口弁を閉じ、滴下が止まったことを確認。 漏えい個所をスマイヤ測定し、有意な汚染なし。	GIII